



## 東地中海地域ニュース

### パレスチナ：世論調査結果

(1月28日付アル・クドゥス紙)

28日付アル・クドゥス紙は、1月18日～22日にかけてニア・イースト・コンサルティング社が西岸及びガザ地区で実施した世論調査結果(対象者1020人、誤差3.4%)を以下の通り報じている。概要以下の通り。

#### 1. イスラエルのガザ地区での停戦の発表と撤退は誰の勝利か

- (1) パレスチナ国民：54% (西岸のみ：61%、ガザのみ：40%)
- (2) ハマス：8%
- (3) イスラエル：7%
- (4) 誰の勝利でもない：31% (西岸のみ：23%、ガザのみ：43%)

#### 2. 誰がパレスチナ国民を代表しているか

- (1) PLO：47% (西岸のみ：51%、ガザのみ：41%)
- (2) アッバース大統領に代表される PA:33%
- (3) ハマス：20%

#### 3. 政党への支持

- (1) ファタハ：24% (西岸のみ：23%、ガザのみ：27%)
- (2) ハマス：14% (西岸のみ：12%、ガザのみ：16%)
- (3) その他：7%
- (4) なし：55% (西岸のみ：57%、ガザのみ：54%)

#### 4. アッバース大統領の大統領職継続について

支持する、支持しないが半々(正確な数字は言及されていない)

#### 5. アッバース大統領及びハニーヤ・ハマス「首相」への信頼

- (1) アッバース大統領を信頼している：23%
- (2) ハニーヤ首相を信頼している：18%

#### 6. イスラエル抹消を訴えるハマスはその立場を変更すべきである

Yes:59% (西岸のみ：55%、ガザのみ：66%)

#### 7. イスラエルに向けた諸派によるロケット発射

- (1) 反対する：67%
- (2) 賛成する：33%

本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799